

2016 Japan National Team Report "選手"



報告者	クラブ 江の島ヨットクラブジュニア 学年 小学6年生 氏名 北原 頌子		
大会名	アジア&オセアニア選手権		
開催地	スリランカ トリンコマリ		
大会期間	2016/5/28～2016/6/5		
セールNo	JPN3239	最終順位	シルバー総合8位、 シルバー女子2位

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接見して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温は陸上はとても暑いですが、レース海面ではちょうどよかった。ウエアはいつも水着で出ていた。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	1回目の上りで失敗しても風がよくふれるから復活できる風だった。左に大きくふれて右に少しずつもとるような風のふれ。
セッティングで注意したこと	トップがあいてしまうことがあったので、出ていする前しめて出た。
セーリングで注意したこと	風が強くておこせない時は、センターボードをあげた。
海上で練習したこと	クローズの練習をしてセッティングを確認した。

実際のスベリはどうでしたか？	おそくはなかった。
スタートは、どうでしたか？	良いスタートと悪いスタートがあった。
コース戦略はどうでしたか？	風のふれなどは初日などはあまり分からなかったけれど最終日に近づくとよく分かった。
自分より上位の選手との違いは？	もっと体を動かしていた。あかがあまり入っていなかった。
国内の練習で役立ったこと	練習で、スタート練習やコース練習をたくさんしたので、スタートが上手くなった。
国内の練習で足りなかったこと	風がふいた時艇の中にあるあかを出すこと。
印象に残った外国選手は？	トルコの選手でとてもアビームとランニングがはやかった。
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	強風で走りながら少しあかを抜くことが出来るようになった。アビームとランニングがはやくなった。
今後の課題と目標は？	もっとコース取りを上手くなること。
JODAへの要望	
その他	

ご協力ありがとうございました

JODA海外派遣委員会